



**Global Catalyst Partners Japanが組成した
ベンチャーキャピタルファンドへの出資について**

2019年9月10日
関西電力株式会社
合同会社 K4 Ventures

関西電力グループの取組み

少子高齢化・人口減少をはじめとする社会課題の高まりに対して、「グループ」総合力という強みを活かしつつ、イノベーションを加速することで、より幅広く解決策をご提供いたします。



合同会社K4 Ventures (K4V) からの出資スキーム

関西電力

出資

K4V

直接
投資

社内
ベンチャー※

直接
投資

社外
ベンチャー

間接
投資

ベンチャー
キャピタルファンド

社外
ベンチャー

※関西電力の社内ベンチャー

直接、個別のベンチャー
企業に投資

ベンチャー企業に投資
するファンドに投資

＜K4Vの概要＞

会社名：合同会社K4 Ventures

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号

(関西電力株式会社本店ビル内)

設立：1998年9月※

代表者：稲田 浩二

※2018年11月に関電ベンチャーマネジメントから社名変更

	直接投資	間接投資
投資先	個別のベンチャー企業	ベンチャーキャピタル ファンド
投資目的	ベンチャーの革新的な技術/ビジネスモデルと関西電力グループ経営資源の活用による事業機会の創出	技術・ビジネスモデル の情報収集等
投資実績	Ubie(株) (株)VPPJapan (株)SIRC イディットフォース(株) CONNEX SYSTEMS(株) Next-e Solutions(株) ピクシーダストテクノロジーズ(株) (株)Space Power Technologies ヒラソル・エナジー(株)	(株)環境エネルギー投資 ScrumVentures LLC Global Catalyst Partners Japan(今回)

今回の出資は、この仕組みにおける12件目のベンチャー投資となり、間接投資としては3件目

「GCPJ2号ファンド」出資の概要

3

出資の目的

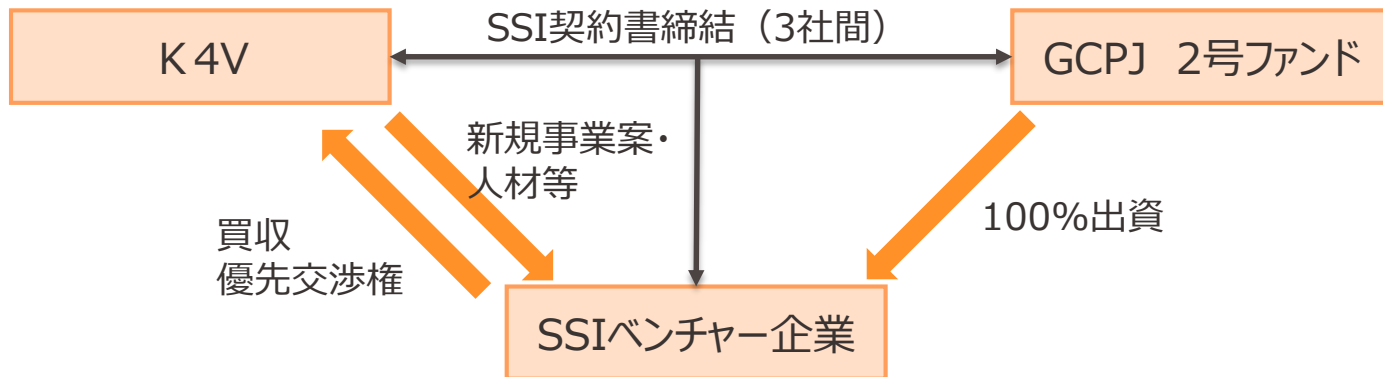
当社グループは、今回の出資を通じて、「GCPJ2号ファンド」が接点を持つ、新たな技術やビジネスモデルを保有するベンチャー企業との連携・協働を強化するとともに、Structured Spin-in（SSI）という投資モデルを活用し、SSIベンチャー企業を設立することで、新規事業の創出を加速していく。

出資イメージ



SSIモデルについて

新規事業開発を目的に、GCPJ100%出資のベンチャー企業として、一から事業検討・開発する仕組み



- ・新規事業を社外の独立したベンチャー企業として設立することで、**スピード感を持って、事業の発展可能性を見極められる**
- ・買収の優先交渉権が付与されるため、**状況を見ながら自社に取り込むか判断できる**
- ・出向の形でベンチャー企業の立ち上げ・経営に参画し、**ビジネススキルを身に着けることができる**

会社概要



GLOBAL CATALYST PARTNERS JAPAN

Global Catalyst Partners Japan

設立 : 2014年8月
本社 : 東京都港区南青山1-1-1
代表者 : 大澤 弘治
URL : <https://gcp-j.com/>

(活動内容)

- 1999年にシリコンバレーで創業したGlobal Catalyst Partners (以下GCP) を起源とする日本のファンド
- GCPJは2014年に創業し、「イノベーション母集団の拡大」と「イノベーション人材の育成」が肝要との考えのもと、事業創造型ファンドとして、日本でのイノベーション活性化を目指している

GCPJ2号ファンドの概要

項目	内容
投資対象	FinTech, IoT, AI, Machine LearningなどのIT分野
投資対象国	日本を主な投資対象とするが、アジア・米国等も含める
運用期間	2019年～29年(10年)

投資戦略

- 1) 経営に参画し、日々の経営サポートまで行い、**ベンチャー企業を徹底育成**
 - ・GCPJのネットワークを活用し、全方位型のサポートを実施
- 2) シリコンバレー流の投資モデルで大企業における**新規事業創造を加速**
 - ・多くのSSIベンチャー企業を設立することにより、日本の大企業における新規事業開発促進とイノベーション人材育成を目指す

シリコンバレー流の投資モデル（SSI）を提供する事業創造型ベンチャーキャピタルファンド